

# 平成21年度 岐阜県冬季バスケットボール新人大会

## 【試合結果】

男子		Bコート		3位決定戦		NO 7	
日時	平成22年1月24日			日曜日	13:15	~	14:25
会場	関市わかくさ総合体育館						
結果	1	○	精華	56	18 - 11 17 - 6 9 - 13 12 - 10 OT	●	40 神岡
			岐阜地区 1位				飛騨地区 2位
審判	主審	吉田 怜		副審	山本 佳寛		

## 【個人トータル表】

×=スターティングメンバー

/=出場選手

空欄=出場なし

精華		岐阜地区 1位					
選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則	
4 若岡 亮仁	×	9		3	3	2	
5 堂藤 幹平	×	20		9	2	1	
6 真鍋 佳大	×	20	2	5	4	3	
7 平田 裕樹	×	5		2	1	1	
8 岡崎 義憲		0					
9 藤嶋 力也	/	0					
10 田村 治熙		0					
11 倉満 昂佑		0					
12 赤松 諒一		0					
13 小野 将輝		0					
14 上川畑 昂祐		0					
15 浅野 純也		0					
16 辻本 真太郎		0					
17 大竹 敦貴		0					
18 旧井 晨二	×	2		1		4	
C 浅野 史朗							
合計		56	2	20	10	11	

神岡		飛騨地区 2位					
選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則	
4 寺内 康造	×	17	1	6	2	3	
5 藤浦 皓太	×	9		4	1	3	
6 小池 遼	×	11		5	1	4	
7 溝邊信太郎	×	3		1	1	4	
8 柴田 駿	×	0				2	
9 大窪 龍鳳		0					
10 田中 優汰		0					
11 齋藤 貴也		0					
12 0		0					
13 0		0					
14 0		0					
15 0		0					
16 0		0					
17 0		0					
18 0		0					
C 寺内 正徳							
合計		40	1	16	5	16	

## 【試合レポート】 戦評

両チームマンツーマンDefでスタート。神岡はドライブで攻めようとするが、精華の高さに阻まれシュートまでいらない。逆に速攻を出されてしまう。しかし、神岡も負けじと速攻で得点を重ねるが、精華#6のミドルシュートが決まった分、18-11と精華がリードして1Qを終える。2Q、神岡は速攻で連続ゴールを決め、点差を縮める。しかし、その後はボール運びに苦しみ、シュートが打てない。精華はパスカットからの速攻や#5のゴール下でのシュートにより、着々と得点を重ねリードを広げる。35-17の精華18点リードで前半を終える。

3Q、神岡は#6のドライブからの得点や#4の1対1での得点により、残り2分には10点差まで詰める。しかし、精華#7のフリースロー、#6の終了間際の3Pで14点差にリードを広げ、44-30で3Qを終える。4Qに入り、神岡はマンツーマンDefのプレッシャーを強めボールを狙いに行くが、上手くかわされ機能しない。精華のリードは変わらず、56-40で精華が勝利した。